

7. 情報発信の推進

7.1 イベント開催

研究・技術開発により得られた成果および企業と共同で行った製品化の結果などを、広く中小企業や都民に紹介するために、研究発表会や施設公開などを開催した。

7.1.1 TIRIクロスミーティング

都産技研の技術シーズや研究成果を発信する「TIRIクロスミーティング」を10月～11月に開催した。2022年度はリアルとオンラインのハイブリッド形式で実施し、産業交流展2022内に特設ブースを設け10月19日～10月21日の3日間のリアル開催とライブ配信を行うとともに、10月26日～11月11日までオンデマンド配信を行った。

都産技研が単独で実施した研究テーマだけでなく、企業や他機関と実施した共同研究成果研究や連携機関を含む、計62テーマの口頭発表、リアル開催でのパネルディスカッション1件、オンデマンド配信では基調講演1件を実施した。リアル開催では来場者数310名、ライブ配信が308名、オンデマンド配信の登録者数が487名の計1,105名が参加した。

・パネルディスカッション

リアル開催・ライブ配信 10月19日

「製造DX -AIやIoTの活用について改めて考える-」

《パネリスト》

- ・東京都立産業技術大学院大学 学長 橋本洋志 氏
- ・株式会社名取製作所 代表取締役 名取秀幸 氏
- ・株式会社MAZIN 代表取締役 角屋貴則 氏

《モデレーター》

- ・東京都立産業技術研究センター
情報システム技術部 IoT技術グループ長 大原 衛

・基調講演

オンデマンド配信 10月26日～11月11日

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた合成燃料の研究開発動向について講演

「脱炭素の切り札となるCO₂と水素で作る合成燃料」

成蹊大学 理工学部 教授 里川重夫 氏

・INNOVATION PARTNERSHIP AWARD

TIRIクロスミーティング2022会場内で2022年度の受賞者の表彰式を開催

7.1.2 産業交流展

産業交流展は、首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）に事業所を有する中小企業などの優れた技術や製品を、分野を越えて一堂に展示する首都圏最大規模の見本市であり、国内外への販路開拓による受発注の拡大、情報収集・交換などを促進することを目的とする展示会である。都産技研は実行委員会の一員として企画運営に参画するとともに、出展を行った。

開催期間：オンライン開催 10月12日～11月4日
リアル開催 10月19日～10月21日

主催：産業交流展2022実行委員会

出展内容：

<首都圏テクノネットワークゾーン>

TIRIクロスミーティング2022の併催。都産技研の事業および研究・支援事例の紹介、製品開発支援ラボ入居企業3社出展、TKF、つくば市ほか連携機関の出展

<次世代ロボットゾーン>

中小企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業や中小企業との共同研究などで開発したロボット技術の紹介

7.2 展示会出展

研究開発・技術開発の成果および企業と共同して行った製品化事例などを、広く中小企業や都民に紹介するため、都産技研は展示会や講演会などを主催するとともに、外部の展示会にも出展した。パネル展示、試作品、デモ実演、模型などを活用し、技術移転を推進した。加えて、依頼試験や機器利用などの事業紹介を行い、都産技研の認知度向上および利用拡大に努めた。

(1) 東京都・区市関連

No.	展示会名	主催	開催月日	場所
1	春の食フェスティバル2022 「Tokyo Tokyo Delicious Museum」	東京都	5月20日～22日	シンボルプロムナード公園・TFTホール500（江東区）
2	ものづくり・匠の技の祭典2022	東京都	8月5日～7日	東京国際フォーラム
3	第12回おおた研究・開発フェア	大田区、(公財)大田区産業振興協会	10月20日～21日	コンgresクエア羽田他
4	第25回いたばし産業見本市	(公財)板橋区産業振興公社、板橋区、いたばし産業見本市実行委員会	11月11日～12日	植村記念加賀スポーツセンター
5	第24回産業ときめきフェア in EDOGAWA	産業ときめきフェア実行委員会事務局・江戸川区	11月18日～19日	タワーホール船堀
6	第4回女性首長によるびじょんネットワーク	女性首長によるビジョンネットワーク実行委員会	11月20日	オンライン

(2) 民間団体その他

No.	展示会名	主催	開催月日	場所
1	名古屋ものづくりワールド2022	RX Japan株式会社	4月13日～15日	ポートメッセなごや
2	第29回燃料電池シンポジウム	(一社)燃料電池開発情報センター	5月26日～27日	タワーホール船堀
3	画像センシング展2022	アドコム・メディア(株)	6月8日～10日	パシフィコ横浜
4	INTERMEASURE 2022 - 第30回計量計測展	(一社)日本計量機器工業連合会	9月14日～16日	東京ビッグサイト
5	羽田スマートシティ EXPO 2022秋	羽田みらい開発(株)	9月16日～19日	羽田イノベーションシティ
6	第49回 国際福祉機器展 H.C.R 2022	全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会	10月5日～7日	東京ビッグサイト
7	食品開発展2022	インフォーマ マーケッツ ジャパン(株)	10月12日～14日	東京ビッグサイト
8	JapanRobotWeek 2022	(一社)日本ロボット工業会、(株)日刊工業新聞社	10月19日～22日	東京ビッグサイト
9	CEATEC2022	(一社)電子情報技術産業協会 (JEITA)	10月19日～22日	幕張メッセ
10	アグリビジネス創出フェア2022	農林水産省	10月26日～28日	東京ビッグサイト
11	JIMTOF2022・第31回日本国際工作機械見本市	(一社)日本工作機械工業会、株式会社 東京ビッグサイト	11月8日～13日	東京ビッグサイト
12	トライボロジー会議2022 秋 福井	(一社)日本トライボロジー学会	11月9日～11日	フェニックス・プラザ
13	マイクロウェーブ展2022	電子情報通信学会	11月30日～12月2日	パシフィコ横浜
14	エコプロ【第24回】	(一社)サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社	12月7日～9日	東京ビッグサイト
15	第14回 [国際] カーエレクトロニクス技術展 (カーエレJAPAN)	RX Japan株式会社	1月19日～21日	東京ビッグサイト
16	第6回 ロボデックス-ロボット開発・活用展	RX Japan株式会社	1月19日～21日	東京ビッグサイト
17	SURTECH 2023 - 表面技術要素展	(株)日刊工業新聞社	2月1日～3日	東京ビッグサイト
18	TCT Japan 2023 -3Dプリンティング & AM技術の総合展	株式会社JTBコミュニケーションデザイン Rapid News Publications Ltd.	2月1日～3日	東京ビッグサイト

7.3 刊行物

都産技研で発行する刊行物は、技術移転、成果の普及など情報発信の機能を果たし、中小企業などへの技術情報の提供に貢献している。研究発表の要旨を記載した「技術シーズ集」などの刊行物や研究事業の普及に向けた各種冊子およびリーフレットを発行した。

7.3.1 冊子

2022年度に発行した冊子は以下のとおりである。

登録番号	タイトル	発行年月	部数（増刷含む）
都産技2022-1	事業案内	2022年4月	1,000
都産技2022-2	2021年アウトカム評価報告書	2022年4月	200
都産技2022-3	城南支所活用事例集【改訂】	2022年7月	1,000
都産技2022-4	DX推進センター ロボット試験設備 ご利用案内【改訂第5版】	2022年5月	100
都産技2022-5	多摩テクノプラザ事業案内	2022年7月	1,000
都産技2022-6	墨田支所事業案内	2022年10月	500
都産技2022-7	東京都異業種交流グループ 交流カルテ2022年度グループ	2023年2月	50
都産技2022-8	2021年度技術シーズ集	2022年10月	200
都産技2022-9	2022年度技術シーズ集	2022年10月	700
都産技2022-10	ヘルスケア分野の 技術支援サービス ハンドブック【第13版】	2022年12月	1,500
都産技2022-11	多摩テクノプラザ事業案内	2022年12月	1,000
都産技2022-12	採用パンフレット	2022年12月	4,300
都産技2022-13	東京都異業種交流グループ 活動報告&会員名簿	2023年2月	380
都産技2022-14	CEマーキング応用シリーズその1医療機器規則(MDR)	2023年3月	ウェブサイト発行
都産技2022-15	CEマーキング応用シリーズその2体外診断用医療機器規則(IVDR)	2023年3月	ウェブサイト発行
都産技2022-16	2022年度都産技研活用事例集	2023年3月	ウェブサイト発行
都産技2022-17	CEマーキング入門シリーズその3-1低電圧指令(概要編)	2023年3月	ウェブサイト発行
都産技2022-18	CEマーキング入門シリーズ その4 RoHS 指令	2023年3月	ウェブサイト発行
都産技2022-19	CEマーキング応用シリーズ玩具安全指令	2023年3月	ウェブサイト発行
都産技2022-20	年報	2023年3月	300
都産技2022-21	CEマーキング入門シリーズその1EU指令	2023年3月	ウェブサイト発行

7.3.2 TIRI NEWS

「TIRI NEWS」は、都産技研が保有する技術シーズや幅広い支援事業の発信を目的に発行する技術情報誌である。2021年度より、「TIRI NEWS」を毎月1、15日の月2回（3月、10月を除く）、都産技研の最新の技術情報をウェブニュース形式で配信している。また、ウェブ配信人気記事や研究成果、都産技研保有特許の紹介を行い、年間を通して技術紹介を行う冊子版TIRI NEWSを10月、3月の年2回発行した（各号3,500部、710件を発送）

7.4 都産技研ウェブサイト

都産技研は、事業・成果を広く紹介するために、ウェブサイトによる情報発信を行っている。随時内容を更新して効果的な情報提供と使いやすさの向上に努めた。コンテンツマネジメントシステムの活用により、コンテンツの迅速な更新を行うとともに、アクセシビリティに配慮したページ作成を実施している。ウェブサイトの2022年度の総アクセス件数は2,159千件、アクセスユーザー数は463千件だった。

また、2022年度は、新型コロナウイルス対策による見学対応の代替として、利用者のパソコンやスマートフォンから都産技研内の施設や設備を見学できる「バーチャル見学ページ」を都産技研ウェブサイト内に新設し、360°パノラマ画像や設備紹介動画などによる施設の内部を遠隔地から確認できるしくみを構築した。

7.5 都産技研メールニュース

都産技研メールニュースを週1回程度配信し、技術セミナー・講習会の募集や刊行物の紹介、各種イベント開催案内、連携機関からのお知らせなど、最新の技術支援情報を提供している。

登録者数：約10,500件 ※2023年3月31日時点

発行回数：51回

7.6 マスコミ報道

2022年度の各種マスコミ報道は以下のとおりである。

(1) プレス発表

No.	発表日	発表内容
1	4月1日	東京都立産業技術研究センター新理事長就任の挨拶
2	4月1日	東京都立産業技術研究センター新理事の就任について
3	4月7日	中小企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業 中小企業と共創したサービスロボット8種類を「羽田イノベーションシティ」で展示・実演
4	6月8日	ガン患者の苦痛を和らげる全く新しいステント（管状医療器具）開発に成功
5	6月8日	障害者の自立や社会参加を支援する用具の開発に向け共同研究テーマを募集します！
6	6月16日	ローカル5G・次世代通信技術を活用した共同研究テーマを募集します
7	7月19日	メカノクロミック分子を用いた高分解能・可逆な機械的圧力測定フィルムの開発 -メカノクロミズムの薄膜での定量的な研究-
8	8月9日	車載電子機器や小型モビリティ分野への参入を検討される方へ「モビリティ産業参入促進セミナー」を開催します！ - ZEVの普及を支える車載機器や小型モビリティ製品化などへの技術支援が始動-
9	9月9日	都産技研などの開発した60の技術シーズが勢ぞろい!! TIRIクロスミーティング2022 産業交流展と同時開催
10	9月27日	東京2020大会のレガシーを子ども用車いすに！障害者が使いやすい高性能な用具の共同研究を開始します
11	10月4日	雨の日も夜も働きます！日本初・屋外警備ロボットの実証実験を開始 - GREEN SPRINGS（東京・立川市）にて-
12	10月11日	令和4年度ものづくりベンチャー育成事業 事業コーディネーターが決定！ - アイデアのあるものづくりベンチャー支援実施-

2022年度 年報

No.	発表日	発表内容
13	10月13日	中小企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業 公募型共同研究 採択テーマ決定
14	10月17日	2023年度 ローカル5G・次世代通信技術を活用した 共同研究テーマを募集します
15	10月17日	道路の空洞探査をDX化 熟練の解析作業をAIにより大幅に効率化
16	10月25日	令和4年度ものづくりベンチャー育成事業「Tokyo ものづくり Movement」始動 - 都内ものづくり中小企業からアイデアを募集-
17	11月9日	圧力感知材料のインクジェット印刷技術を開発 - 長年の課題だったメカノクロミック材料の加工方法を発見-
18	12月5日	「IoTを用いた屋外広告物の劣化状態を常時遠隔監視するサービス」MCPC award 2022 サービス&ソリューション部門「最優秀賞」を受賞!!
19	1月31日	東京都城東地域中小企業振興センターの改修工事に伴う休館のお知らせ
20	2月6日	[東京イノベーション発信交流会2023] 来場受付中 マッチングで中小企業を元気にするイベント!!
21	2月28日	TokyoものづくりMovement 未来のものづくりベンチャー発掘コンテスト開催! - ファイナリストがビジネスプランを発表。支援対象者を決定します!
22	3月1日	下着についた尿の「におい」はアンモニア臭ではない!? 尿のにおいの調合に成功! 試薬の開発で再現性の高い安定した消臭試験方法を確立
23	3月31日	中小企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業 公募型共同研究 採択テーマ決定

(2) テレビ・ラジオ報道

月別のテレビ・ラジオ報道件数は以下のとおりである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
テレビ・ラジオ 報道件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
新聞報道	6	4	6	8	6	6	5	3	0	4	0	0	48
雑誌報道	0	3	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	9
ウェブ報道	74	50	126	125	3	132	142	64	78	44	2	111	951

7.7 図書室

試験、研究、相談などの事業実施において、技術資料の収集・活用は不可欠である。都産技研では、国内外の専門誌・図書・技術文献などを購入するとともに、2～3ヶ月に1回程度企画展示を行い、蔵書の充実を図っている。2022年度は企画展示以外に設立100周年関連の資料を常設展示とした。

また、本部図書室を公開することで、都内中小企業などでの調査研究活動に活用されている。外部利用者数は、延べ199名であった。

図書システムで登録・管理している蔵書数は次のとおりである。

2022年度図書管理数

蔵書種類	本部（城東・城南を含む）	多摩テクノプラザ	墨田支所	食品技術センター
和書（冊）	19,285	3,560	2,872	3,228
洋書（冊）	5,038	78	122	859
和文雑誌（種）	523	85	86	35
欧文雑誌（種）	42	14	10	14

ほかに、欧文雑誌電子ジャーナル版新規タイトル1誌を加え16誌を年間契約した。

企画展示図書の内容は以下のとおりである。

2022年度企画展示図書

月	テーマ
4月	戦略としてのブランディング
6月	東京都立産業技術研究センター【関連施設等刊行資料案内】
7月	食品産業：開発への理解のために
8月	
9月	《競争力を高める変革》 2021年版中小企業白書小規模白書から
10月	
11月	SDGs（エスディージーズ）：企業価値を高める取組み 2021年版中小企業白書小規模白書から
12月	
1月	《再生エネルギーを考える》
2月	
3月	